

どうしんまなbell、GoGoまなbellへのご意見、ご要望をお寄せください。

E-mail doshin-kyoiku@hokkaido-np.co.jp

活用例

札幌市立中央小学校

19・20時間目 / 全21時間

総合的な
学習の時間

中央祭 ~みんなで地域とつながろう~ 創成プロジェクト

学習目標

創成イーストエリア*をもっと盛り上げよう!



5年生は防災をテーマに、6年生は地域の企業チームごとに、他学年にも喜んでもらえるようなお店を企画し出店しました。6年生の北海道新聞社チームは「まなbellを通して新聞作りを楽しんでほしい」と体験会を開き、下級生に初めての新聞作り挑戦してもらいました。

協力企業：サッポロファクトリー、明治安田生命、Tvh、北海道新聞社

*創成イーストエリア：明治期に札幌建設の基点となった創成川(札幌中心部)の東側をさす

学習活動の流れ / 創成プロジェクト 全21時間

- 1 オリエンテーション
- 2-3 やりたいことの見集約
- 4 グループ決め
- 5 各グループに分かれて活動開始
- 6 やりたいことの見集約
- 8時間目 **プレゼン1回目**
構想を説明し、各企業からアドバイスを受けた
- 16時間目 **プレゼン2回目 最終確認**



2回目のプレゼンで、まなbell体験会のルール説明をする担当児童(16時間目)

- 19-20 イベント本番 (2025年12月)
- 21 リフレクション

本時 (イベント当日)

5、6年がチームごとに
出店して下級生を迎え、
おもてなし開始!

当初は、下級生や保護者、地域の人を迎えることを想定し準備。しかし感染症の増加で予定を変更し、下級生のみを対象に開催することになりました。



道新コーナー入り口に掲示されたミッションラリークイズの案内ポスター

北海道新聞社チームの 出店内容

- まなbell体験会
- 新聞紙飛行機
- 輪投げ(新聞紙を使用)
- 北海道ポスタークイズ
(ミッションラリークイズ)

※チームは38名
(まなbell体験会の担当は8名)

まなbellを体験しよう!!

6年生は事前に準備した新聞の作り方のスライドを流し、説明しながら作成開始!

モニターに新聞の作り方を映す → 時間を決め交代して作成 → 印刷して渡す → クイズのヒントになる記号がもらえる

下級生でも作れる「記事①写真①」で作成しよう!



文字を書いたり、模様で(見出しを)おしゃれに飾れて良かった!



3年2組 藤原沙和さん(左)「中央小学校の説明」を新聞にしました。

優しく教えてくれた。自分で書いた新聞が出てきて楽しかった



2年2組 久保侑聖さん「ぼくの好きなもの・こと」を新聞に書きました。

わかりやすさを心がけて教えたよ



木本さん

長谷川さん

6年3組 木本悠太さん

まなbellは、一から内容を考えて自分の好きなように新聞を作れるところが好きです。伝わるように説明の仕方を工夫しました。今度は中央祭をテーマにして新聞を作りたいです。

6年3組 長谷川賢志さん

周りの人と話しながら自分で好きな新聞を作れるのがいいです。下級生は笑顔だったから、まなbellの楽しさが伝わったと思う。スライドの説明が役立ったので良かったです。



札幌にちなんだミッションラリークイズに挑戦する児童たち。新聞紙で作った輪投げや、紙飛行機を飛ばすコーナーも!



6年2組担任 中里彰吾先生

プレゼンでは、細部まで練り、質疑に対応できるように準備をしていました。保護者には日頃の取り組みを伝えたい、下級生にはまなbellを使えるようになってほしいなどの明確な相手意識をもっていました。他の企業のチーム児童も含め、「大人(企業)と何かを成し遂げる」という点に大きな手応えを感じていたと思います。低・中学年でも楽しく新聞を作っていましたね。



6年児童

教えるのって難しい

一人では難しいかもしれないけど、みんなで考えると乗り越えられるかも。問題意識を共有しよう!



中里先生



別チームによるスーパーボールすくいや、お化け屋敷も楽しそう



出店一覧

- 5年生 「目指せ!避難所博士」「変身!防災グッズ」「非常食中央小店」「未来を守る 防災バッグ展」「中央小非常食~クイズ編~」「クイズで知る!!災害時の住まいの備え」「未来を守る 防災バッグ展」
- 6年生 サッポロファクトリーチーム、明治安田生命チーム、Tvhチーム、北海道新聞社チーム

お知らせ



高校受験に役立つ「受験の基本」をチェック!

「おすすめニュース」から見るすることができます

北海道の
高校受験